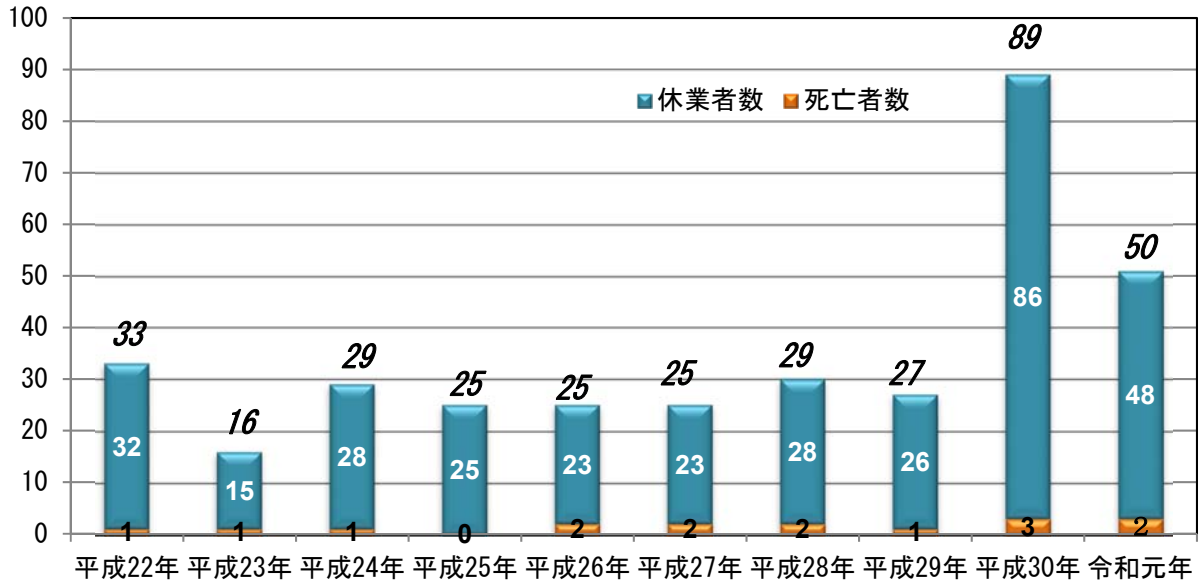
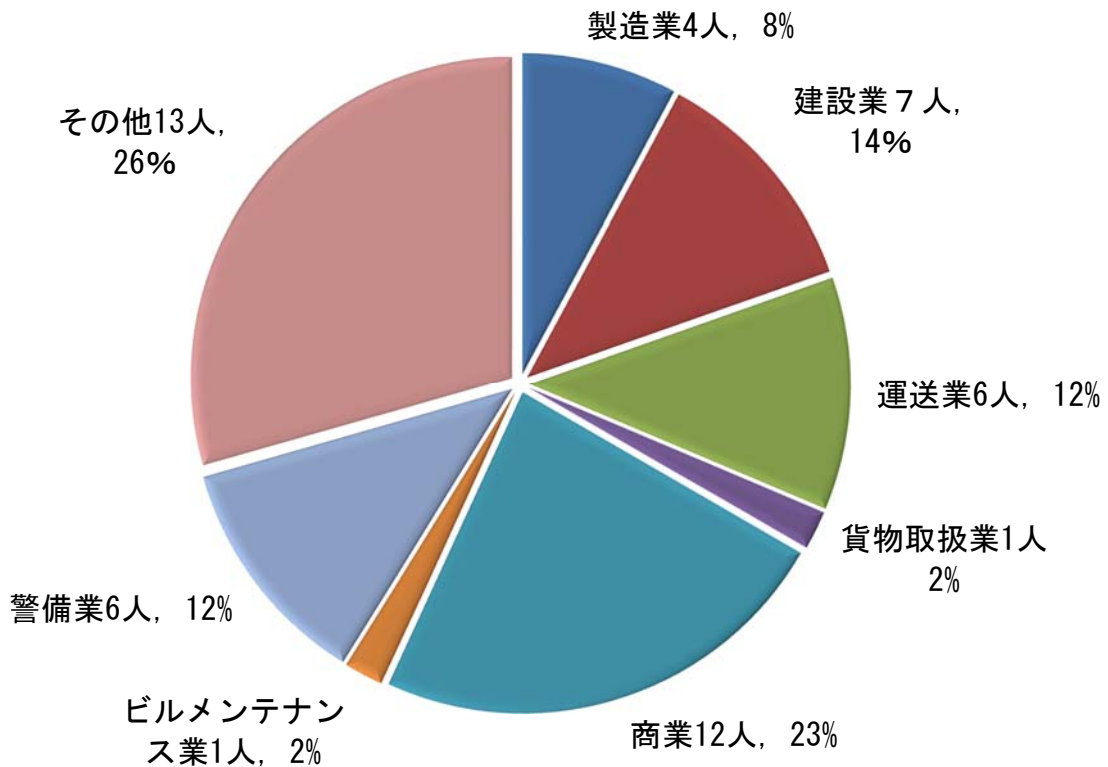


令和元年の府内の事業場における熱中症の発生状況

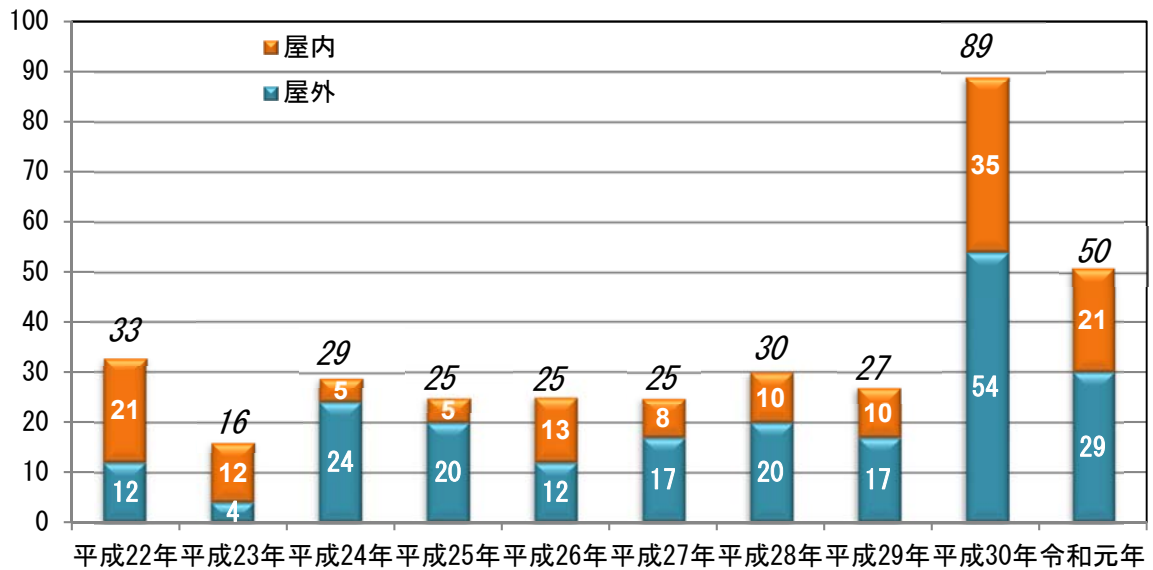
◇ 熱中症による休業4日以上死傷者数は、前年より減少し50人であった。また、死亡者は、前年より1人減少し2人であった。



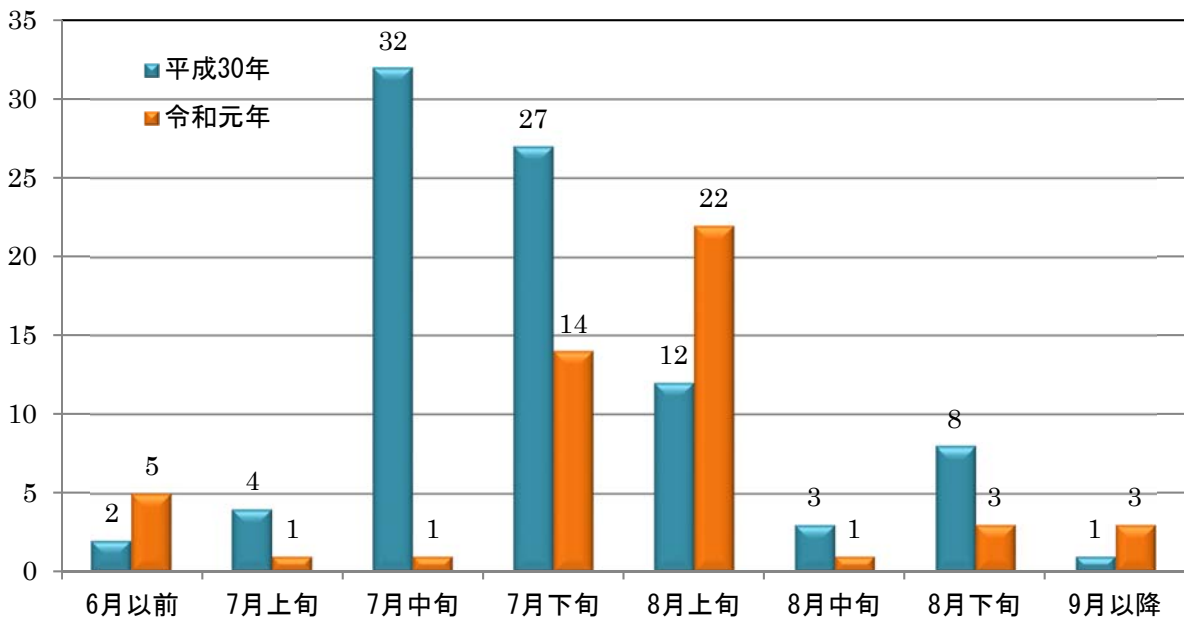
◇ 業種別では、製造業4人、建設業7人、運送業6人、貨物取扱業1人、商業12人及び警備業6人となっている。



◇ 全体の約6割が屋外作業であったが、約4割が屋内で発生している。



◇ 発生時期は、全体の7割以上が7月下旬、8月上旬に集中している。また、6月以前にも5人被災している。



本年も例年と同じように梅雨明けに猛暑日が多くなり、暑さへの順化が十分できていない7月下旬、8月上旬に多発した。

全国の熱中症による死亡者数は25人と前年より3人減少している。